

## PTS-002EXT の簡単操作マニュアル

株式会社タテヤマ製作所 大島誠

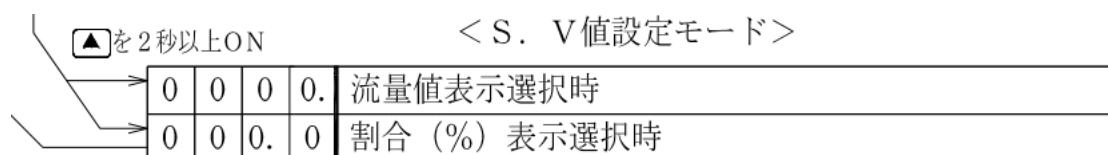
2017年7月13日

PTS-002EXT は出荷前に既に顧客ご指定スケールレンジ（実目盛り、又は%）に調整されていますので、ご使用前にスケージング等の作業は一切不要です。

機器をパネルへ取付け、電源端子へ AC100V を接続し、外部出力/設定信号入力（4…20mA）がある場合は専用端子への繋ぎ込み、及び専用ケーブルのコネクターを機器に接続すれば即ご利用いただけます。

設定信号を指示設定器の S.V からマスフローコントローラ等へ供給するには以下の手順で行ってください（注：リモート/ローカルスイッチがリモート側に倒れている場合は S.V からの設定は不能です）。

## 1. PTS-002EXT 設定値入力



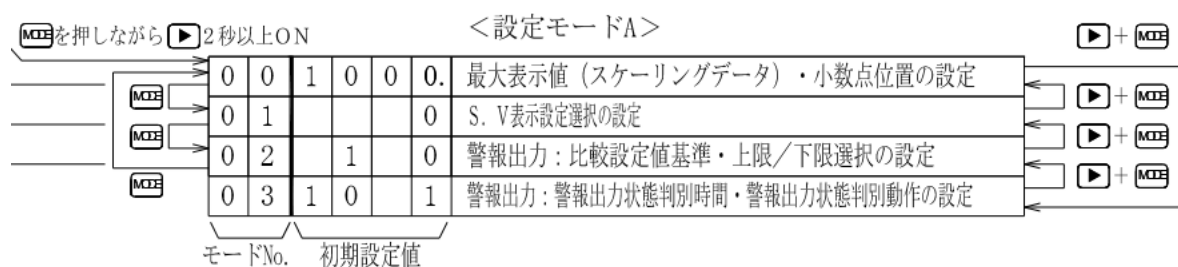
設定は、下記の手順に沿って実施してください。

操作キー	表示部	操作内容																								
▲	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">B</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">D</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>P1 O</td> <td style="text-align: center;">P</td> <td style="text-align: center;">V</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">表示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0/CO</td> <td style="text-align: center;">E</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: center;">G</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S.V ●</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0.</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> </table>		A	B	C	D		P1 O	P	V	表示			0/CO	E	F	G	H		S.V ●	0	0	0.	0		<p>2秒以上押しします。 S.V LEDが点灯し、“S.V値設定モード”となります。 ▲ &lt;注意&gt; ※モード01 “S.V表示設定選択”により、表示器“E～H”の表示方法は変化します。 ※手順説明では、割合(%)表示で説明します。</p>
	A	B	C	D																						
P1 O	P	V	表示																							
0/CO	E	F	G	H																						
S.V ●	0	0	0.	0																						
▲	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">B</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">C</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">D</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>P1 O</td> <td style="text-align: center;">P</td> <td style="text-align: center;">V</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">表示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0/CO</td> <td style="text-align: center;">E</td> <td style="text-align: center;">F</td> <td style="text-align: center;">G</td> <td style="text-align: center;">H</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S.V ●</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0.</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↑ 0～9</p>		A	B	C	D		P1 O	P	V	表示			0/CO	E	F	G	H		S.V ●	0	0	0.	0		<p>S.V値設定モードに切り替わりましたら、一度▲から指を離し、再度▲を押すと、割合(%)の最小桁「×××.0」から0→1→2・・・9と変化していきます。【順次、桁上がりで表示変化します】</p> <p>S.V値表示変化のタイミングは以下の表示更新速度となっています。</p> <p style="text-align: center;">S.V値表示更新速度</p> <p style="text-align: center;">▲, ▶ ON</p> <p>最大「100.0」まで表示が変化します。 ※流量値表示の場合、最大表示値の設定によっては「9999（小数点無視）」まで変化します。</p>
	A	B	C	D																						
P1 O	P	V	表示																							
0/CO	E	F	G	H																						
S.V ●	0	0	0.	0																						

▶	<table border="1"> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr><td>P</td><td>V</td><td>表</td><td>示</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td>E</td><td>F</td><td>G</td><td>H</td></tr> <tr><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table> 9~0	A	B	C	D	P	V	表	示	E	F	G	H	1	0	0	0	<p>▶ を押すと割合 (%) の最小桁「×××. 0」から 9→8→7・・・0と変化していきます。 〔順次、桁下がりて表示変化します〕</p> <p>S. V値表示変化のタイミングは、▲ の時と同様です。</p>
A	B	C	D															
P	V	表	示															
E	F	G	H															
1	0	0	0															
ENT	<table border="1"> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr><td>P</td><td>V</td><td>表</td><td>示</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td>E</td><td>F</td><td>G</td><td>H</td></tr> <tr><td>S</td><td>V</td><td>表</td><td>示</td></tr> </table>	A	B	C	D	P	V	表	示	E	F	G	H	S	V	表	示	<p>ENT でS. V値設定を登録してください。 登録終了後、S. VLEDは消灯します。</p>
A	B	C	D															
P	V	表	示															
E	F	G	H															
S	V	表	示															

## 2. PTS-002EXT レンジ変更

通常メーカーで顧客レンジ仕様に設定して出荷しますので操作の必要はありませんが、現場で小数点位置等の変更をしたい場合、又はマスフローメータ/コントローラ等のレンジ変更をした場合 PTS-002EXT の PV と SV もレンジを合わせる必要がありますので下記の手順で変更が可能です。



## 2.1 モード00：PVレンジ変更（最大表示値・小数点位置の設定）

《1. 設定モードAのキー操作方法》

操作キー	表示部	操作内容
MODE + ▶	P10 1 0 0 0 0/00 A B C D S.VO 0 0 E F G H	MODE を押しながらか ▶ を2秒以上押します。 表示器E、F、G、Hに“00”が表示され、モードNo.00が呼び出されます。
▶	P10 1 0 0 0 0/00 A B C D S.VO 0 0 E F G H	点滅表示の位置（桁）を変更します。 1度押すごとに1つずつ右へ移動していきます。
▲	0~9 P10 1 0 0 0 0/00 A B C D S.VO 0 0 E F G H	点滅表示している数値を変更します。 1度押すごとに数値が1ずつ上がっていきます。 (0→1→2→3・・・9) ※設定桁によっては“9”まで上がらないものがあります。
ENT		設定値を登録します。各設定が終了しましたら、ENTにて登録してください。 登録終了後、計測表示へ戻ります。

## 2.2 モード01：SV表示設定選択の設定

PVレンジ変更した場合はSV表示設定の選択の設定もPV表示設定に合わせてください。

《1. 設定モードAのキー操作方法》

操作キー	表示部	操作内容
MODE + ▶	P10 1 0 0 0 0/00 A B C D S.VO 0 0 E F G H	MODE を押しながらか ▶ を2秒以上押します。 表示器E、F、G、Hに“00”が表示され、モードNo.00が呼び出されます。
MODE	S.VO 0 1 E F G H	モードNo.を変更します。 MODE を押すごとにモードNo.が1ずつ上がっていきます。 【昇順動作】 (00→01→02→03→00・・・) モードは全部で“03”まであります。 “03”まで上がると“00”に戻ります。
01	(上段) A B C D (下段) E F G H 0 1 <モードNo.>	S、V表示設定選択 0：流量値表示 1：F、S、流量に対する割合(%)表示
	【S、V表示設定選択】 S、V表示器に表示させたい表示方法を設定します。 0：流量値表示・・・スケーリングされた流量値で表示します。 1：F、S、流量に対する割合(%)表示・・・割合(%)で表示します。	
ENT		設定値を登録します。各設定が終了しましたら、ENTにて登録してください。 登録終了後、計測表示へ戻ります。